

# よなごじょう おさんぽクエスト

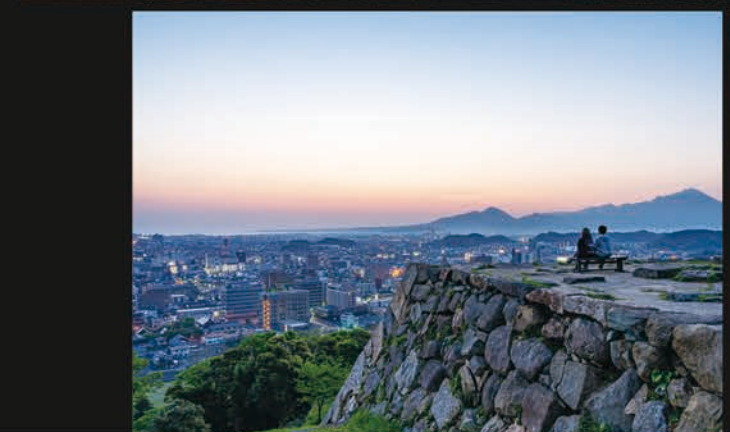
YONAGO-JO OSANPO QUEST

yonago city, Tottori pref.

朝日町・角盤町～米子城跡周辺を  
探求しよう！

米子城の歴史・絶景から  
朝日町・角盤町の美味しい  
厳選スポットを巡ろう！

鳥取県米子市  
米子市経済部文化観光局観光課  
TAKE FREE



米子まちなか観光案内所は、築150年以上の町屋をリノベーションした建物です。古い梁や天窓、はしご階段をそのまま生かし、立ち寄るだけで城下町米子の風情が楽しめます。ここでしか買えないオリジナルグッズやお土産も盛りだくさん。

## 歴史まち歩きコース

- 米子城跡コース 料 金 1時間1,000円/人  
※老舗茶店の抹茶(またはコーヒー)、記念品サービス付き
- 城下町満喫コース 所要時間 2時間程度
- 寺町銀座コース ※遊覧船コースはプラス1,200円となります。
- 加茂川・中海遊覧船コース ※レンタサイクル希望の場合は別途500円が必要です。  
※6名様以上の団体は割引があります。

その他まち歩きコースの詳細はコチラから▶  
昼食が必要な場合は、ガイドおすすめのお店をご紹介します。



## 米子城武者隊



OSANPO QUEST  
城下町米子を  
歩いて楽しもう  
昭和の名残りが色濃く残る  
ノスタルジーに浸れる場所や  
江戸時代から残り続ける町家  
など、風情を感じられる街並み  
を散策してみよう。



## 米子まちなか観光案内所

〒683-0835 鳥取県米子市瀬町1-19

営業時間 9:30~16:30  
定休日 水曜日  
※ご予約があれば営業時間外・定休日でもガイドを承ります。

観光ガイドのご予約  
☎0859-21-3007

## 米子城をもっと楽しむ

### 米子城の歴史



「米子城修復願」  
(元禄3年(1690年)3月11日)  
鳥取県立博物館蔵

戦国時代の米子城は、室町時代、応仁の乱の頃(1467年~1487年)に山名宗之により築かれて築かれたことに始まると伝えられます。  
石垣を備えた本格的な城は、戦国時代末期の天正19年(1591)頃西伯耆の領主となった吉川広家により、淡山に築城が開始されたといわれています。鳥取県安来市の月山富田城に入った広家は、交通の要衝である米子に着目し、大山を望み、中海を自然の堀とした淡山に近世的な石垣を持つ城の普請を始めました。  
慶長5年(1600)の関ヶ原の戦後、吉川広家は岩国に転封となり、代わって伯耆18万石の領主として駿河から入った中村一忠により米子城は慶長7年(1602)頃に完成したと言われています。

米子城特設HP  
絶景の城 米子城  
米子城の絶景シーンやダイヤモンド大山などのピックアップをまとめたコンテンツです。

米子市HP  
もっと知りたい!米子城  
米子城に関する最新ニュースや広報よなご連載「歩いて1米子城」のバックナンバー、フォトギャラリーなど米子城にまつわる情報が満載のコンテンツです。

### 最先端技術でよみがえる 米子城 VR

- 1 日本地図の中から「米子城」を選択し、タップします。
- 2 ボタンをタップすると「歩きスマホの注意喚起」が出てきますので「完了」ボタンをタップします。
- 3 米子城エリアに近づくと自動的に画面一番下にVR体験ツアーの「START」ボタンが現れます。
- 4 所定のVRポイントに近づくと画面中央下の「VRボタン」が色鮮やかに光りCG復元VR画像を見ることが出来ます。

### ダウンロードはコチラ▶



米子市 米子市経済部文化観光局観光課  
Yonago city 〒683-8686 鳥取県米子市東町161-2 ☎0859-23-5211

# 絶景の城 米子城

A castle with a superb view, Yonago Castle.

## 絶景の夕日 SUNSET GLOW

4月中旬から8月下旬まで米子城からは中海越しに鳥根半島に沈む素晴らしい夕日を観ることができます。お勧めなのは5月初旬から下旬にかけてと7月下旬~8月上旬の約1か月間。この期間は八尋島と豊島間に夕日が落ちるので、天気の良い日には綺麗な太陽の道(オレンジロード)を観ることができます。驚くような絶景の夕景に出会うことができるかもしれません。

### OSANPO QUEST

#### オレンジロードを見逃すな!

夕日の輝きが中海面にラインを作るオレンジロードは、6月7日~23日と7月21日~8月6日に観られるとされています。

### OSANPO QUEST

#### ダイヤモンド大山観望会に参加しよう!

ダイヤモンド大山をより多くの人に体験して頂くための観望会を開催しています。参加無料、申し込みも不要です。米子市HPで詳細をCHECKしよう!

## ダイヤモンド大山 DIAMOND DAISEN

ジオラマのような市街地などが絶妙の距離感で一見できます。大山の山頂部から日が昇るダイヤモンド大山は、2月20日頃と10月22日頃の気象条件のいいときにしか見られない絶景です。

## 春の米子城 SAKURA

米子城の桜は石垣を背景に輝く美しく、大山を背景にしても磨かれています。米子城の下、淡山公園は約500本のソメイヨシノが咲き誇る米子エリア屈指の桜の名所です。

## 満天の星 STARLIGHT

周りに視界を遮るものも何もなく、星空観賞には絶好のロケーションです。また、眼下には米子市内の夜景がパノラマで広がります。

## 雪化粧 WINTER

雪に覆われた米子城の風情、雪がやんだ後の城跡と、市街地の一面の銀世界。高化山、大山も雪化粧です。

## 黄金の城 LIGHT UP

夜空に輝く様にライトアップされた米子城はまるで黄金の城。8月上旬~下旬、クリスマス~年明けにかけて、その荘厳な姿をご覧いただけます。

## YONAGO-JO MAP 米子城跡をより深く楽しもう!



- 1 本丸(天守台) 天守からの360度のパノラマは最大の魅力です。「海に臨む天空の城」、本丸から臨む城下町、大山、中海の眺望を満喫できます。
- 2 四重櫓台 幕末に補修された切込塔の石垣が天に聳えます。
- 3 鉄門跡 ここには、鉄板が張られた堅固な門がありました。東側の米子方面を向いています。
- 4 番所跡 本丸の番所がありました。ここから枡形にむかって登城がのびています。



国史跡 米子城跡  
米子市の中心地、淡山に築かれた城。山頂に五重の天守閣と四重の副天守閣(四重櫓)を持ち、山陰随一の名城とも称される壮麗な城であったといわれています。現在建築物は失われていますが石垣などは当時の姿をよく残っています。



# Asahimachi & Kakubancho OSANPO MAP

米子城跡~朝日町&角盤町周辺を冒険しよう!  
朝日町・角盤町エリアは飲食店の他にも魅力的なスポットがいっぱい!



**OSANPO QUEST**  
旧加茂川の河童に会いにいこう!  
旧加茂川は米子の水運を支えていた重要な川。水が汚れてかっぱが住めなくなり、しばらく日野川の上流に疎開していたが、旧加茂川の水がきれいになってきたので戻ってきたとされています。

**OSANPO QUEST**  
山陰歴史館で米子城天守のシャチホコを探せ!  
1852年に大修理された際の当時の鯨瓦(しゃちがわら)です。

**OSANPO QUEST**  
明治から続く老舗の駄菓子屋を訪れよう  
明治元年創業の老舗「岡本一銭屋」。大人はどこか懐かしさを感じる米子の駄菓子屋です。目を引く外観も相まって、ふと立ち寄ってついつい大人買いしたくなるお店です。



① とり料理 さんぼう



山陰の美味しいもの盛りたくさん

## よなごの美味に誘われて 朝日町・角盤町周辺 Pick UP! グルメガイド

asahimachi & kakubancho Gourmet GUIDE



⑧ 酒菜 桔梗屋  
TEL: 0859-37-2366  
定休日/日曜日、他  
地元山陰の旬の山海の幸を使った日本料理のコースと、店主おすすめ純米酒が楽しめます。素材そのものの味わいを引き出す和食料理に舌鼓。



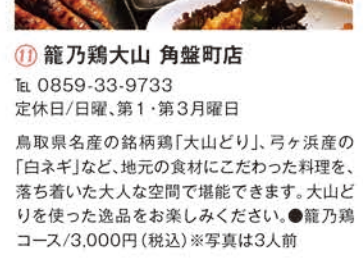
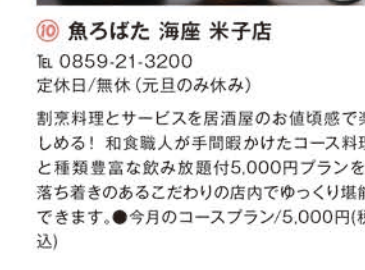
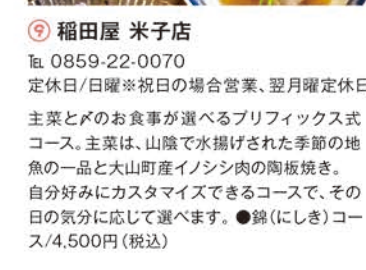
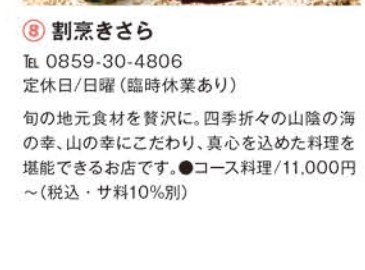
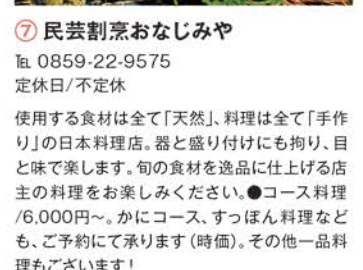
④ LAND&YEARS  
TEL: 0859-21-7799  
定休日/水曜(祝前日の場合営業)  
美味しい料理と自家製スイーツがオールタイム楽しめるお店。ふんわり、しっとりとしたパンケーキが看板メニューで、米子唯一のブルワリーで醸造した地ビール「475 BEER」が日替わりで2種楽しめるのも魅力的です。ランチタイムからディナータイムまで広々とした空間でゆったりとした時間を過ごしてみませんか?



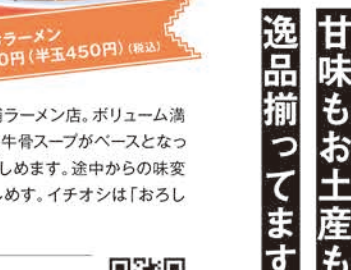
② 大山黒牛焼 強小亭  
TEL: 0859-30-2989 定休日/日曜  
和牛のオリンピックである第11回全国和牛能力共進会の第7区肉質の部門で第1位を獲得した大山黒牛の専門店。店内は京都から取り寄せた焼肉の加工による上質な設備で、落ちつきと華やきの空間でお食事をお楽しみ頂けます。「大山黒牛つくしコース」は大山黒牛の様々な部位をそれぞれに合ったお召し上がり方にていただいた自慢のコースです。



⑥ JU米子高島屋別館 フードスタジオオカバン  
TEL: 0859-22-1111  
定休日/無し(元日のみ休日)  
山陰のおいしいもの・名産品、高島屋セレクトの全国の逸品など、400種類以上の品揃え。ここでしか買えない商品も揃うグルメステーションです。オススメは、山陰のお土産「因幡の白うさぎ」を賢目に詰めた玉手箱。王道の真身箱の他、抹茶箱、フィナンシェなど4つ味の詰め合わせ、フードスタジオオカバン「限定商品」です!



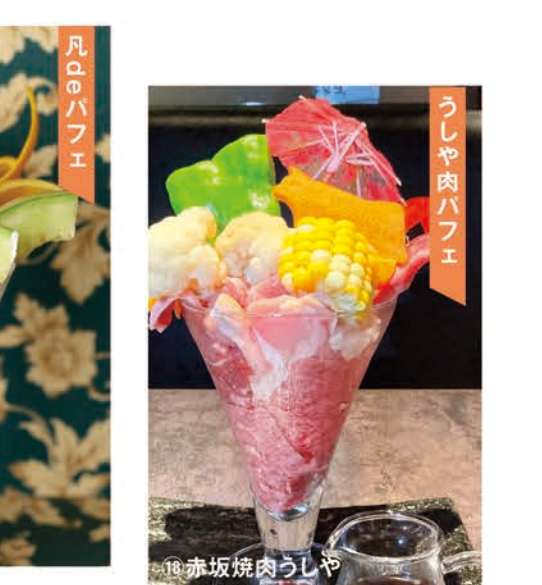
⑤ 一番軒  
TEL: 0859-34-1147  
定休日/水曜  
多くのリピーターに愛される老舗ラーメン店。ボリューム満点でコストパフォーマンス抜群の牛骨スープがベースとなっており、昔ながらのラーメンを楽しめます。途中からの味変化もオススメで、より一層味を楽しめます。イチオシは「おろしにんにく」と「激辛」!



⑦ 民芸割烹おなじみや  
TEL: 0859-22-9575  
定休日/不定休  
使用する食材は全て「天然」、料理は全て「手作り」の日本料理店。器と盛り付けにも拘り、目と味で楽しめます。旬の食材を逸品に仕上げた店主の料理をお楽しみください。●コース料理/6,000円〜。かにコース、すっぽん料理なども、ご予約にて承ります(時価)。その他一品料理もご用意します!

③ 遊覧船に乗って船頭さんの粋なガイドを聞こう!  
加茂川の懐かしい雰囲気から、中海でのダイナミックな航海まで、水上から米子市の観光を楽しみましょう。

⑨ 米子牛骨ラーメン同盟  
「牛骨ラーメン」の特設HPはこちら



⑩ 龍乃鶏大山 角盤町店  
TEL: 0859-33-9733  
定休日/日曜、第1・第3日曜  
鳥取県名産の銘柄鶏「大山どり」、丹々丹産の「白ネギ」など、地元の食材にこだわった料理を、落ち着いた大人空間で堪能できます。大山どりを生かした逸品をお楽しみください。●龍乃鶏コース/3,000円(税込)※写真は3人前

⑪ 龍乃鶏大山 角盤町店  
TEL: 0859-33-9733  
定休日/日曜、第1・第3日曜  
鳥取県名産の銘柄鶏「大山どり」、丹々丹産の「白ネギ」など、地元の食材にこだわった料理を、落ち着いた大人空間で堪能できます。大山どりを生かした逸品をお楽しみください。●龍乃鶏コース/3,000円(税込)※写真は3人前

⑫ マカロニ食堂  
TEL: 0859-30-2955  
定休日/日曜(臨時休業あり)  
イタリアから輸入した野菜で焼く本格パザリピッツァと具沢山の山陰の山産のチーズ、山の幸にこだわり、真心を込めた料理を堪能できるお店です。●コース料理/11,000円〜(税込・サ料10%別)

⑬ カフェ・レスト・バー・ドド  
TEL: 0859-31-8562  
定休日/日曜、最終週月曜日、その他不定休  
古民家を改装した店内からは加茂川が望め、ゆっくりとお食事をお楽しみいただけます。その他季節の食材を使った料理や自家製ドリンクもおすすめ。●合鴨コースと茄子の旨煮/1,265円(税込)

OSANPO QUEST 米子の名物 475パフェを堪能せよ!  
米子城天守を想い起こせる5層のパフェ。各お店がそれぞれ工夫を凝らして特徴あるパフェを展開。  
※誌面の掲載情報は2023年9月現在のものです。店舗により変動する場合がございます。ご了承ください。  
※各店の詳細は、ホームページまたは情報サイトをご確認ください。